

<h1>あいあいっうしん</h1>	No. 474 2017(平成29) 10.13	編集 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 TEL : 075-462-4462 FAX : 075-462-4464 aiai@kyoto-lighthouse.or.jp
-------------------	--------------------------------	---

ひんやりとした風が木々のこずえを揺らし、秋の訪れを告げています。高くなった空には、たなびくうろこ雲。茜色に染まる夕暮れは月夜へ移り、澄み渡る空気の中、虫たちのコーラスが響いています。子どもたちにとっては、お散歩にぴったりのこの時期。落ち葉やどんぐり、まつぼっくりなど…道ばたですてきなおみやげを探すのも、楽しい遊びのひとつですね。

それでは、金木犀の甘い香りにのせて、今月のつうしんをお届けします。

10月の予定

- 6日(金) 三者連絡会 合同研修会(盲学校・アイリス教室・あいあい)
- 18日(水) ひよこクラブお遊び会(14:45~16:15)
- 24日(火) 洛陽保育園との交流(午前:船岡公園)※雨天時は保育園
- 28日(土) 通園休み(ライトハウスまつり準備のため)
- 31日(火) 新人研修(木村・谷口)

※引き続き、前期個別懇談を行います。

<グループ遠足の予定>

17日(火)・18日(水)・19日(木)・20日(金)・23日(月)

※詳細は、各曜日で配布の案内をご確認ください。

<実習生の受け入れ>

16日(月)~20日(金) / 23日(月)~27日(金) 介護等体験 各1名



ライトハウスの行事

10月 8日(日) 第51回白杖安全デー 13:30~15:30

京都府立盲学校 花ノ坊校地 体育館

10月22日(日) 第2回視覚障害者「チャレンジ・ラン」9:00~12:00

京都府立盲学校 大徳寺校地 グラウンド (雨天中止)

10月29日(日)「京都ライトハウスまつり 2017」

10:00~16:00 京都ライトハウス全館

「京都ライトハウスまつり2017

～笑顔でつなぐ ハウス×1000 KITA～」のご案内

恒例の京都ライトハウスまつりを、今年も開催します。どなたでも来ていただけるおまつりです。OBの皆さんも含め、ぜひご家族で遊びに来てくださいね！

日 時： 2017年10月29日（日）10：00～16：00

※模擬店は11：00から15：00まで、売り切れ次第終了

場 所： 京都ライトハウス（全館） ※小雨決行

※駐車スペースがありませんので、公共交通機関の利用をお願いします。

【催し内容】

模擬店（お寿司・蒸しまん・飲み物など…他にも色々！）、見えないこと体験、点字体験、抽選会、船岡老人クラブハウスの発表会など…盛りだくさんです♪

【お手伝い大募集！】

あいあいは、今年も恒例＆大人気の“焼きそば屋”をします。当日のお手伝いにご協力いただける方は、保護者室の参加表に記入をお願いします。

9月

あいあい療育風景



●野菜の種まき●

あいあい教室では、テラスのプランターで季節の野菜を育てています。9月は収穫を終えた夏野菜の茎を抜いて、ピッコロ人参とミニ大根の種まきをしました。一本指やグーの手で土にくぼみを作って、小さな種をパラパラ…。上からそっと土をかぶせたら、「おおきくなあれ♪」とおまじない！これからみんなで水やりをしながら、収穫の時を楽しみに待ちたいと思います。



枯れた茎を抜いて、秋植えの準備！



プランターを囲んで種まき

K さんの巻

6さいだよ

初めまして。4月より木曜日と火曜日にお世話になっているK、年長です。生
下時より眼振があり、様々な検査を進めているうちに黄斑^{おうはん}低形成が見つかりまし
た。両眼とも乱視が強く眼鏡で矯正していますが、矯正視力0.1ずつの状態です。
乳児期は、通常保育でもそれほど困ることはありませんでした。しかし、幼児組
に進級すると次第に先生の指示が集団の前で行われる事が中心となり、とまどう
場面が増えてきたようです。近くの子の行動を見ながら辻褄を合わせることも多
く、先生にも分かりづらかったようで、母親として気がついたことは保育園の先
生にお伝えし相談しながら過ごしていました。

そんな中、年中の秋に地元の小学校に就学相談に行った流れで、あいあい教室
を紹介いただきました。本人はちょうど周囲との差で精神的に辛くなっていた時
期であり、母親の私は就学に向けて不安を感じ始めていた時期に、あいあい教室
に出会うことができたのは、私たち親子にとってとても大きな支えになりました。
Kは、あいあい教室の先生方やお友だちが大好きで、とても楽しんで通ってくれ
ています。今では就学に向けた補助具の習得を頑張っているだけではなく、自分
の眼の状態を前向きに受け入れることができるようになり、周囲の方々に驚かれ
ます。

これから成長に伴う様々な問題も出てくると思いますが、先生方やお母様方に
様々な面からのアドバイスをいただけることがとても心強いです。これからもど
うぞよろしく願いいたします。

母

4月から、あいあいに通い始めたKちゃん。お友だちに優しくてみんなの人気
者。お手伝いも大好きで、机を拭いたりお茶を入れたり、いつも張りきっていま
す。最近、単眼鏡を持って館内探検へ。「先生、ドラえもんが見えたよ！」と、
とっても嬉しそうでした。今度は、外にも出かけてみようね。

Y さんの巻

6さいだよ

初めまして。今年4月からあいあいにお世話になっているYです。Yはダウン症の女の子です。出産直後は、1ヵ月半NICUに入院していましたが、その後は大きな病気もせず元気に過ごせています。

ダウン症の子は発達がゆっくりで、心臓や目、耳などに合併症がある子が多いです。Yも小さい頃から目の動きが少し気になっていて、不自然すぎるほど近くで物を見たり、転がってくるボールを見られなかったりと、何か目に弱さをもっているなと感じていました。発達的な問題でなかなか視力検査ができなかったのですが、やっと乱視と斜視がわかり、5歳からようやく眼鏡をかけることになりました。

あいあいは、今年から通い始めたとは思えないくらい、毎回とても楽しんでくれています。「あいあい、行くよ」と声をかけると、「やったあ〜」とハイタッチ。大好きなグーチョコキパーの手遊びで「オシープ（アイスクリーム）する〜」と嬉しそうです。

毎回、Yのペースで楽しく遊びながら、ひとつずつできるようになったことを一緒に見つけ、喜んでくれる先生方には、本当に感謝しています。Yの笑顔がいつまでも見られるよう、これからも親子で楽しんで通いたいです。よろしく願いします。

母

バスに乗って、あいあいに通っているYちゃん。バス停の往復も、お母さんと一緒に頑張っているんだよね。この前は、お友だちと積み木遊びをしました。好きな色を選んで決めて、順番にそっと積んで…高~くなると、崩れないかドキドキ！上手に積めると、嬉しそうな笑顔の輝くYちゃんです。



おたんじょうびおめでとう！

10月うまれのおともだち♪

A さん

2歳になります

“♪お～ふ～ねは ぎっちらこ～”の歌に合わせて、身体を動かすのがお気に入りのAくん。ニコッと笑ってとっても嬉しそう。大好きなトランポリンでは、手を出してきて「もっとする～！」のアピールもするね。妹も産まれて、お兄ちゃんになったAくん。これからも、先生やお友だちとたくさん遊ぼうね！

M さん

6歳になります

お友だちや先生に、「おいで！」「みてー」と元気に呼びかけるMちゃん。ホールでのリズムは張りきって先生のお手本をまねしたり、手押し車にも挑戦したね。この頃は、お当番活動も嬉しくて張りきっているMちゃん。その笑顔がもっと輝くように、これからもやりたいことを思いっきり楽しもうね！



「母親懇談会」を行いました！

9月10日（日）、しょうざんリゾート「わかどり」にて、母親懇談会が行われました。今回は36人のお母さんと18人の子どもたち、8人の職員を合わせ、総勢62人が参加！今年度から通園を始めたフレッシュなお母さんから、頼れるベテランのお母さんまで、たくさんのお母さん方が集合し、今までで最多人数での会となりました。

「母親懇談会」は、各曜日のお母さん代表で主催していただいている企画。子どもの障がいや子育て、家族のことなど、グループの枠を越えて交流のできる機会です。今回はお庭の見える座敷で、おいしいランチを食べながら、和気あいあいとおしゃべりに花を咲かせました。企画・運営をしてくださったお母さん方、ありがとうございました！次の機会も、皆さんぜひご参加くださいね。

「お父さんたちと遊ぼう＆お母さん交流会」のご報告

9月3日（日）、「お父さんたちと遊ぼう＆お母さん交流会」を行いました。当日は、交流会の“先輩お母さん”としてご協力いただいた卒園生保護者も合わせて24家族、総勢65人が集い、賑やかにスタート！お父さんと子どもたちのお楽しみタイムでは、ボランティアで駆けつけてくれた卒園生のお兄さん（全盲大学生）が奏でる軽快なピアノにのって、おんぶや肩車など…お父さんとするダイナミックな遊びに大喜びの子どもたちでした。思いきり遊んだ後は、昼食のおにぎり作り！お父さんと子どもたちで、味わいたっぷりのおにぎりが完成しましたね。また、お母さん交流会では7人の先輩お母さんを囲み、子どもが小さかった頃のエピソードや就学、学校生活のことなどの話で盛り上がりました。昼食の後は、お兄さんのすてきなピアノ演奏を聴きながら、和やかに歓談タイム。最後はみんなで大玉のスイカ割りに挑戦しました♪

家族で楽しみ、年齢やグループを超えた仲間に出逢う機会となった一日。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



大きなスイカ、割れるかな？

楽しかった♪「イエローサブマリン・お話遊びの会」

9月15日（金）に、3階にある情報ステーションのキッズコーナー「イエローサブマリン」に親子で遊びにいきました。オープニングは、職員の入江さんが奏でるギタレレ（ウクレレサイズのギター）の音色に合わせて、『さんぽ』などお馴染みの歌で盛り上がりました。そして、“おはなし ピッコリーの会（読み聞かせのボランティア）”さんをお迎えして『がたんごとん がたんごとん』の読み聞かせをしてもらいました。ナレーター役、乗客役、解説役に分かれての明るく表現豊かな楽しい読み聞かせに、じっと聞き入る子どもたち。最後は手作りの汽車に“コップさん”や“スプーンさん”のお客さんをみんなで乗せて、「行ってらっしゃーい」とお見送りもしました。

企画してくださった職員の方々と“おはなし ピッコリーの会”の皆さん、すてきな時間をありがとうございました！

* 年長児 お父さんからのメッセージ

＊

年長児のお父さん方に、卒園という大きな節目を迎えるにあたっての想いを綴っていただきました。誕生から今日に至るまでの6年間…いろんな想いの詰まったメッセージです。原稿を快く引き受けてくださったお父さん、お忙しい中ありがとうございました。

その1 Hさんのおとうさん

Hの病気が発症した時、今のような平穏な暮らしが訪れるとは想像もつきませんでした。私は嫌なことは忘れるタイプなので、Hが拡張型心筋症を発症し、府立大学病院で入院していたころの記憶は正直あまりありません。退院してから自宅で療養の日々が続き、Hの体の状態が安定してきた時に妻からあいあい教室の話の聞きました。どのような所か私自身はよくわからないまま通わせました。場所が自宅から近いこともあり、平日に休みが取れた時には何回か教室を訪れたことがあります。その時にHが他のお友達や先生方と楽しく過ごしている姿をみて、家で大人しくしているだけだったHの変わりように驚いたのを覚えています。そしてできることも増えていき、Hなりに少しずつですが成長していることを実感できるようになりました。今では我が強くなり、わがママを言い皆さんに迷惑をかけているかと思えます。しかし、私としては成長の表れを感じており、あいあい教室に通わせて本当によかったと思っています。あと少しの期間ではございますが、Hの成長を見守っていただければと思います。



その2 Sさんのおとうさん

家族で毎日生活している中で、娘がわがママを言ったり、お母さんに怒られて泣いている姿を見ると、ああ、あいかわらずだなあと内心微笑ましく見えています。それでもたまに、会話の中でハッとするようなことを自然に喋ったりするので、気を抜いたら勝手に大きくなっていってしまうなあ、もっとお父さんとして関わらないとなあと思えます（思うだけ^^）。

昨日のことですが、娘の前でおならをしたのですが、「パパが屁を【こいた】！」と言うのです。【する・した】ではなく【こいた】と言うあたり、お母さんから教わったか、タブレットを見て覚えたかはわかりませんが、日常会話でも変な言葉遣いをしていたら覚えて遣ってしまうなあと勝手に不安になったりしています。

それはさておき、毎日元気にあいあいだ、幼稚園だと積極的に行きたがるようになったのは、関わっていただいている皆様のおかげだと今更ながら感謝しております。今後とも、家族ともどもよろしくお願いいたします。

その3 Jさんのおとうさん

いつも大変お世話になっております。Jの父です。Jは目の他にも、両手の中指と薬指がくっついた状態で生まれてきました。他にも何かあるのではないかと、当時多くのお医者様に診て頂きました。お姉ちゃんが生まれてすぐに心臓の手術をしていましたので、生命に関わるような病気が無いか気が気ではありませんでしたが、幸いにも大きな病は見つかりませんでした。その後、縁あってあいあいに通うことになり、程なくして弱視と診断された姉もお世話いただくこととなります。良い眼科が近くにあったことも幸いでした。夫婦で九州生まれですが、偶然にも環境の良い京都に住んでおり、不思議な縁を感じています。

直近では、おかげさまで順調に成長してくれており、生活にもほとんど支障はありません。それどころか、視覚障害を物ともせず、発達検査で「視覚情報の処理に優れている」と診断されるほどです。パズルや図鑑が好きなので、自然と鍛えられているのかもしれませんが。最近は大ブームで、公園で虫取りし、図鑑で調べ、外へ放した後も追いかけて観察するなど、本当に楽しそうです。好きなことをしているときの集中力・持続力はなかなかのものなので、今後の生活にうまく活かされたらと考えています。

先生方、保護者の皆様、ありがとうございました。



あとがき

毎年この時期になると、近所の線路脇に彼岸花が咲き並ぶ。新しい季節の訪れに出会うと、なぜだか誰かに伝えたい。不思議だけれど、なんだか嬉しい気持ち…♪

さわらぎ
榎木 翔子